

# 第4章

## 30年後の将来イメージ

30年後（令和30年度）には、「みどりでつながる練馬のまち」の実現を目指します。具体的な姿として、「生き生きとしたみどりの住宅地」「生きた農と共存するまち」「みどりのなかでにぎわう駅周辺のまち」の3つのイメージを示します。



みどりのネットワーク整備状況（令和5年4月現在）

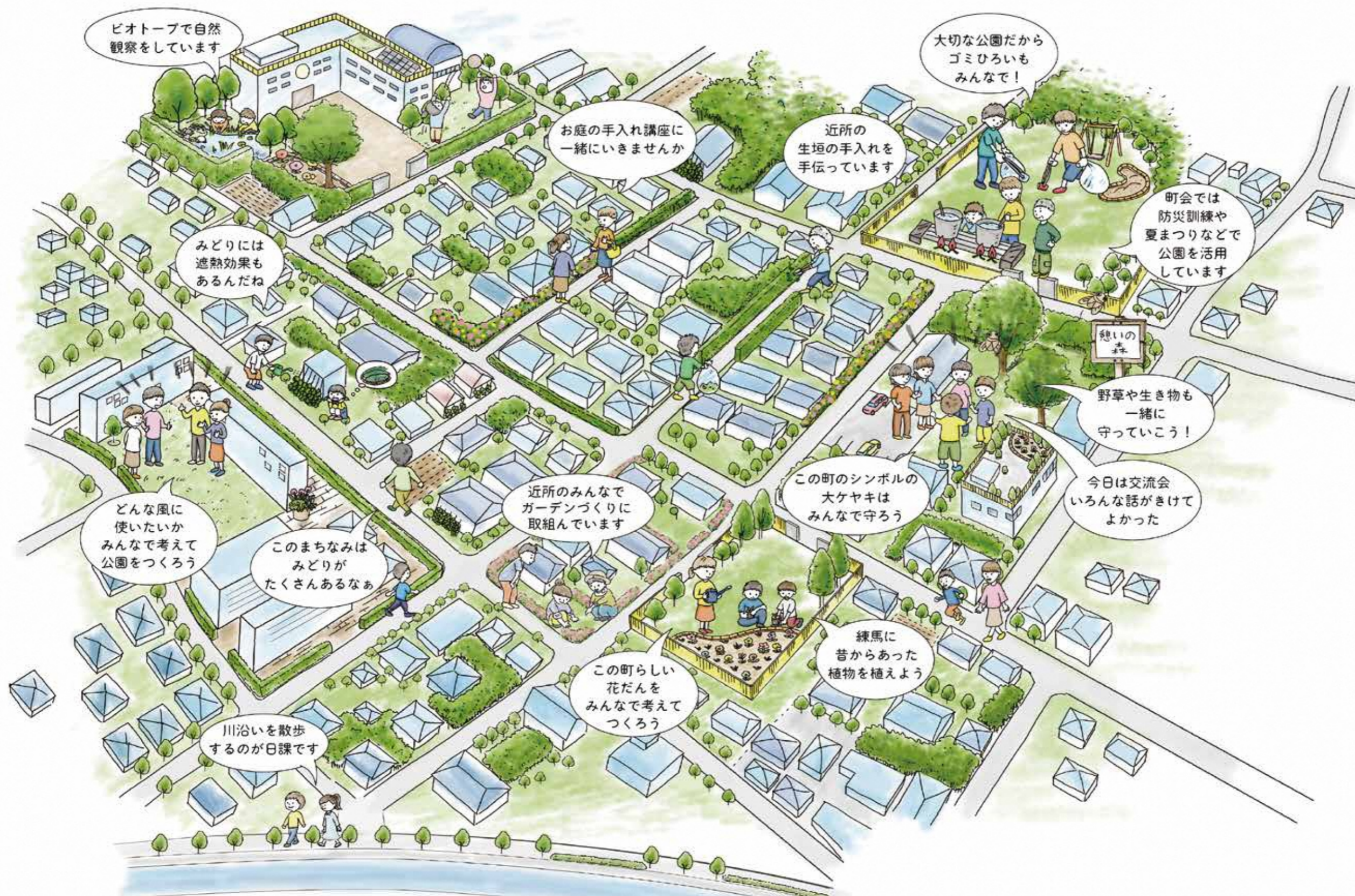
	令和5年4月	30年後 (令和30年度)
大規模公園面積等	28か所 約 159.5ha ※1	29か所 約 225.5ha
幹線道路整備延長	約 61km ※2	約 88km
河川改修完了延長	約 11km	約 18km

※1 令和5年5月に開園した練馬城址公園を含む

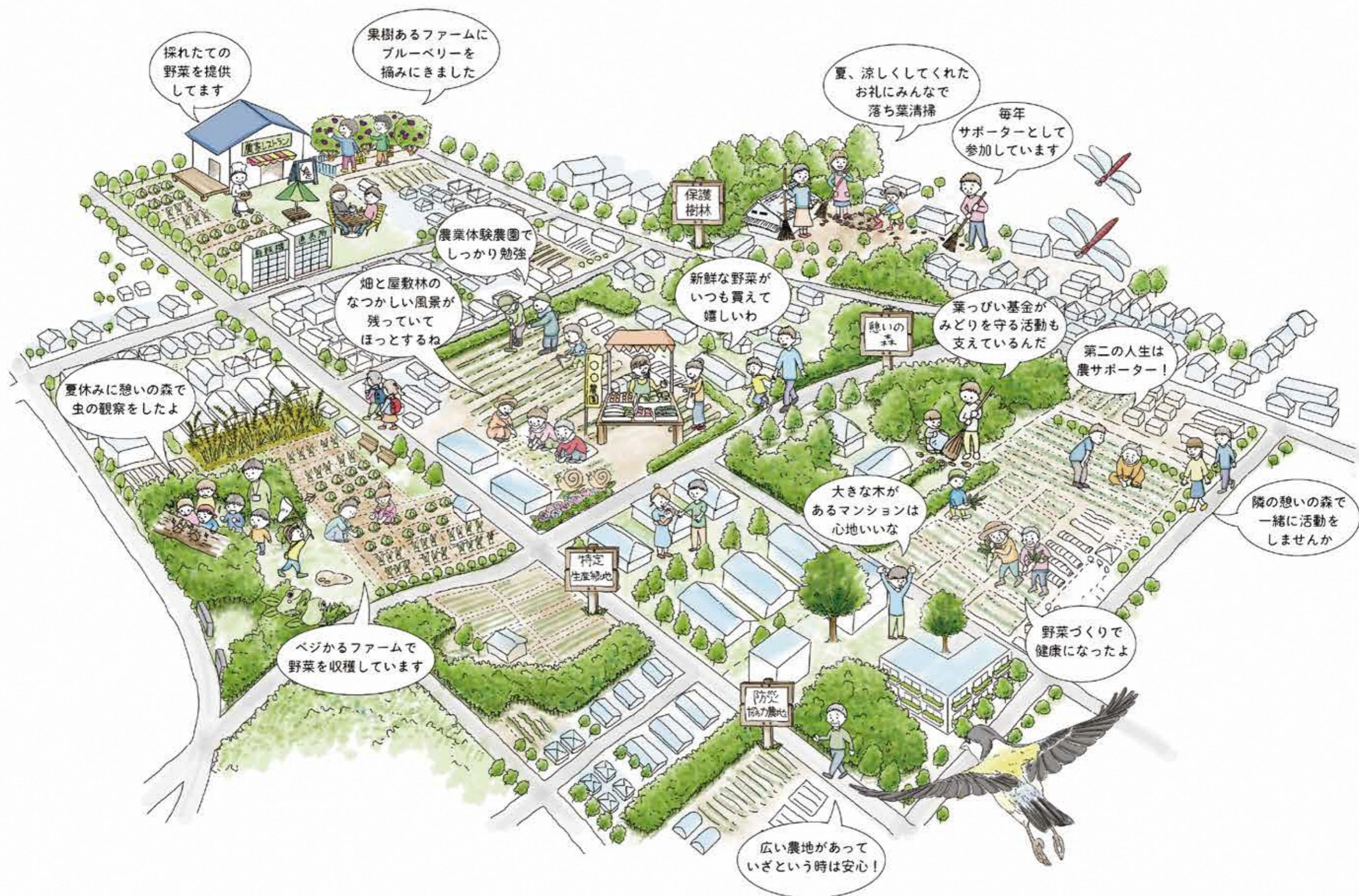
※2 概成道路（都市計画道路のうち、都市計画幅員までは完成していないが、現況幅員が一定の幅員を満たす道路）を含む



# 1 生き生きとしたみどりの住宅地



## 2 生きた農と共存するまち



### 3 みどりのなかでにぎわう駅周辺のまち

